



問 生活排水処理計画の今後を問う!!

答 生活環境保全のため、持続可能な管理・運営方法を検討する!!

生活環境保全のため、持続可能な管理・運営方法を検討する!!

町長 平成5年10月に策定した大木町排水処理基本計画に基づき、合併処理浄化槽による生活排水対策を推進してきた。平成22年度から今年度までの3年間は、単独処理浄化槽からの設置換えや、改築による合併処理浄化槽設置に対して20万円の乗せ補助を実施するなどの施策を講じ、平成23年度末において合併処理浄化槽の普及率は、人口設置率で約69%、延べ設置基数は2349基となっている。

問 合併処理浄化槽に対する町民の声は、維持管理費の高コストや不公平感がある。公共下水道の建設を望む声や合併処理浄化槽の市町村設置型を望む声、現設備である個人の合併槽を町が買い取り公共施設化を望む声、今後の生活排水処理計画は?

町長 平成5年に下水道によらず合併処理浄化槽を推進するという判断は間違いでなかったと考えている。市町村設置型は、財政負担が増えることのほか、個人敷地に設置されることから、管理や更新時の対応等の課題がある。

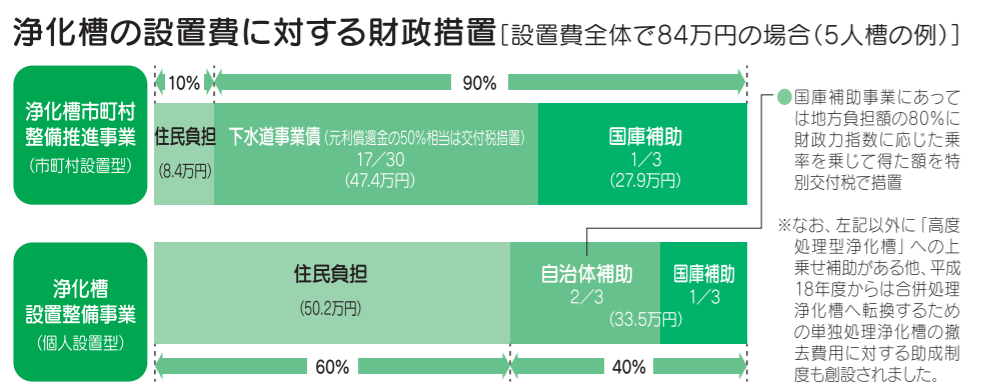
町長 城島町が実施している合併処理浄化槽の市町村設置型の検討は?

上の課題となっていることから、昨年10月に合併処理浄化槽維持管理等検討委員会を設置して、合併処理浄化槽をめぐる諸問題について議論していただいている。町が主体的に整備することについては、既に合併処理浄化槽の普及率が70%近くなっていることを踏まえ、新たに設置する場合は、既設の浄化槽を町が買い取ることを求められた場合の財政負担等の課題がある。

町長 既存の飲食店などへの浄化槽推進は?

町長 飲食店からの大量の排水は、水質汚濁の要因の一つというところは考えられるが、この不景気の中で、高額な費用負担を強いることになる。新たな対策を検討していく。

問 全国的にも例を見ない浄化槽維持管理組合の設立について、検討委員会に参加されている副町長の所見を伺う。



掘削再生計画基礎調査事業において、地域住民の掘への意識や行動など、基礎的な調査や学習会などを通して町民と行政の協働による掘削再生に向けた合意形成の醸成などが図られており、その調査結果をもとに、将来像を描くための基礎資料が調製されることになっている。その報告を受け、具体的な検討に入りたい。



問 土曜授業!!大木町での取り組みは?

答 PTA、校長先生にも話して、来年度ぐらいから実施したい

教育長 小中学校において、土曜日の授業を実施する場合は、保護者、地域住民への公開授業や家庭、地域との連携による行事を行うことと、原則として土曜日の半日、月2回を上限とし、

問 新学習指導要領の全面実施に伴い、小中学校に土曜授業の動きが広がってきている。新しい学習指導要領は、教科書の平均ページ数が小中学校ともに25%増えた。学校教育法施行規則では、土、日を休業日と定めるが、特別な必要がある場合は例外としている。そのため、文部科学省によると、現行規則でも土、日に授業や学校行事を行うことは可能で、教職員に代休を準備する必要はある。

教育長 今回の土曜授業日の実施の制度については、ほとんどご理解いただいていないのではないかと。実施するまでには時間をかけてPTA・地域役員に説明をしながら、実際実施するときに十分理解していただいた上で実施する。

問 大木町では、各学校の校長の裁量といてもなかなか難しい面もあるのではないかと。教育長の考えや教育委員の見解をお伺いしたい。

教育長 今回の土曜授業日の実施の制度については、ほとんどご理解いただいていないのではないかと。実施するまでには時間をかけてPTA・地域役員に説明をしながら、実際実施するときに十分理解していただいた上で実施する。

問 先進地の事例として、①小中学校共通の成果は授業参観後の保護者の意見交換会・公開講座の参加者の増加、行事・総合学習の時間を土曜日に設定して、月曜から金曜までの時間割の編成にゆとりができた。②土曜授業の合同にPTAの運営委員会・行事を並行したり、土曜授業に連続する形式で、保護者会や宿泊行事の説明会を実施して、参加者が8割、9割ほど飛躍的に伸びた。③小学校では、保護者参観で父親が多く見られるようになり、子供たちにも適度な緊張感や学習に取り組む意欲が見られた。④中学校では、生徒総会、生徒会活動を土曜授業に設定することで、保護者や地域に公開できるようになり、また、新入生の説明会を設定することで、小学校6年生の保護者の参加が得られ、学校の準備にもゆとりができた。



教育長 土曜日に授業を実施した分は、夏休みに振替を取る必要が出てくる。今でも夏休み中小学校とも教育相談を実施したり、補充学習を実施したりして、先生の振替休日をごまかす取れるか問題をかかえている。今後、夏休みの行事のあり方等の見直しも伴ってくるので、検討していきたい。

い、調整も出てくる。